
能登地震災害派遣 2024. 2. 1～2. 5 (輪島地区)

イオン薬局 新潟エリア担当 谷口弘明



災害派遣薬剤師 の主な業務

- ①災害処方箋応需
- ②常用薬確認表による
手帳などが無い方へのフォロー
- ③通常処方箋の配薬
- ④避難所OTCの管理
- ⑤①～④に関して
他職種からの相談対応
- ⑥避難所での健康相談
- ⑦避難所における換気などの
衛生環境の調査・感染対策指導
などなど・・・



一日の流れ

5時30分、国立能登青少年交流の家発

8時、輪島ふれあい健康センター着

9時、東京都・佐賀県薬引き継ぎ

10時、避難所巡回3件、CO2換気・感染対策指導

13時、OTC医薬品棚卸

15時、避難所状況確認整理

16時、輪島ふれあい健康センター発

19時、国立能登青少年交流の家着

20時、ミーティング



派遣先に統括の日薬・石川県薬の
人員はおらず、何をするというマニユア
ルも無い中でそれぞれ各都道府県薬
剤師会のメンバーが集まり、避難者の
ために薬剤師として何が出来るか？を
考えながら業務をすすめていました。

その中でもDMATやTMATなどの医
師看護師保健師から相談を受け、臨
機応変に対応する姿は真の薬剤師
像なのではないかと感じました。

今回得た経験・知識・人脈を今後の
業務に活かしていきたいと思います。

